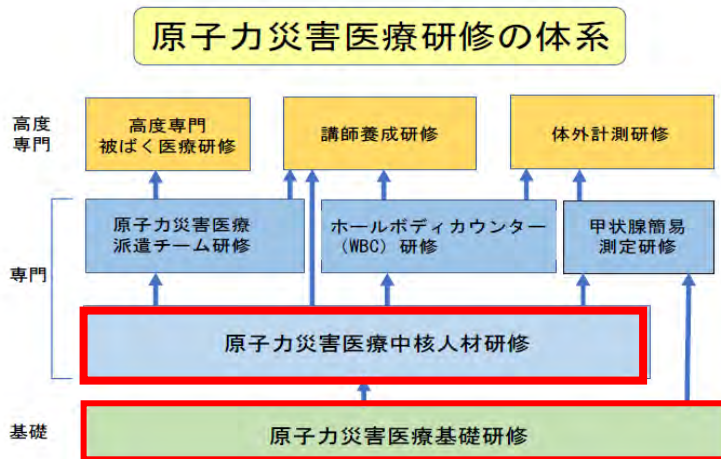


国立大学法人長崎大学

令和 5 年度原子力災害対策事業費補助金(原子力災害等医療実効性確保事業)
令和 5 年度 第 2 回「原子力災害医療中核人材研修（長崎大学）」
募集要項

本研修は、原子力規制庁の令和 5 年度原子力災害対策事業補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）の一環として長崎大学が開催するもので、本募集要項は、長崎大学が主催する第 2 回についてのご案内となります。

令和 3 年度より本研修を受講するには、基礎研修を修了していることが必要となります。（下図参照）



1 目的

被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応する為に必要な高度・専門的な知識と技能を習得し、中心的役割を担える人材の養成

2 対象者

医師、看護師、診療放射線技師 等のうち、下記の研修修了者。

- ・原子力災害医療基礎研修（令和 3 年 4 月以降開催）
- ・原子力災害医療中核人材研修（令和 3 年 4 月以降開催）
- ・過去研修リスト記載の研修（別添 PDF）

※過去に受講・修了した基礎研修は、申請時に記入ください。（9.申込要領を参照）。

※令和 2 年度以前の原子力災害医療中核人材研修相当の修了は、本研修の受講資格とはなりません。

3 募集人員及び研修期間

募集人員 20名

研修期間 第2回：令和5年12月15日（金）～ 12月17日（日） 3日間

4 実施場所

〒852-8501 長崎県長崎市坂本1丁目7番1号

国立大学法人 長崎大学 坂本キャンパス 被ばく医療総合研修センター

交通 JR長崎駅よりバス約20分

※所要時間は時間帯・道路状況により異なります。

5 研修科目

別記 時間表(案)のとおり

到達目標

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる
- 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる
- 被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる

カリキュラムの特徴

- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定
- 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習
- 実際の被ばく医療施設を使用しての患者受入れ・除染処置等を含めた実習

6 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、原子力規制庁からの補助金事業の一環として実施されます。

7 交通費・宿泊費について

本学の旅費規定に従い、交通費及び宿泊費を支給致します。

支給詳細については受講決定後お知らせいたします。

【参考：宿泊費 13,500円、日当 2500円】

8 申込受付期間

令和5年9月25日(月)～10月25日(水)

9 申込要領

- ・ ポータルサイトより申し込みください。(「入力操作の手引き」参照)
- ・ **新規アカウント登録(個人情報入力)時に、「原子力災害医療に関する研修受講歴」があれば忘れずにご記入ください。受講資格の判断とさせていただきます。**
例： H30 中核人材研修 (長崎大学) ※年度・開催地も入力ください。

ポータルサイト <https://retms.nirs.qst.go.jp/>



10 受講決定通知

- ・ 研修開始日の1カ月前までに本人宛に結果をご連絡します。応募者多数の場合には受講人数を調整させていただくことがあります(受講決定は、先着順ではありません)。なお、研修開始日の1カ月前を経過後も通知文が届かない場合は問い合わせ先までご連絡下さい。
- ・ 受講決定者には経費支払いに関する諸事項・振込依頼書等をご連絡します。
- ・ 受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は受講決定を取り消す場合があります。

11 修了証書

基準を満たした受講生には被ばく医療研修認定委員会より修了証書を発行します。
修了証書の有効期限は「**発行日の3年後の年度末**」とされており、修了証書の期限内に受講資格のある研修を再度受講もしくは、R6年度から開始予定の技能維持研修を受講することにより期限は更新されます。

12 問い合わせ先

〒852-8501 長崎県長崎市坂本1丁目7番1号
長崎大学 原子力災害対策戦略本部
電話番号 095-819-8536
E-mail ner@ml.nagasaki-u.ac.jp
HP <https://www.gensai.nagasaki-u.ac.jp/>

個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- 1.原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- 2.原子力施設立地・隣接道府県からの受講記録照会のため
- 3.研修実施機関が受講生への連絡等研修業務を遂行するため
- 4.研修終了後のフォローアップのため
- 5.講師への情報提供のため
- 6.その他研修業務の遂行のため

ポータルサイトのサイトポリシーも参照（「入力操作の手続き」参照）

令和5年度 第2回原子力災害医療中核人材研修(長崎大学) 時間表(案)

1日目 現地実施 12月15日(金)							
時間	会場	テキスト	講義タイトル		講師		
8:30 - 8:55	0:25		受付				
8:55 - 9:00	0:05		開講式				
9:00 - 9:30	0:30	2F	医療機関の原子力災害対策				
9:30 - 10:00	0:30		医療機関での初期対応				
10:00 - 10:30	0:30		放射線障害の診断と治療				
10:30 - 10:40	0:10	休憩					
10:40 - 11:10	0:30	2F	原子力災害事例				
11:10 - 11:50	0:40		外部被ばくと内部被ばくの線量評価				
11:50 - 12:35	0:45	昼食					
12:35 - 13:05	0:30	2F	原子力災害時のメンタルヘルス				
13:05 - 13:35	0:30		放射線管理要員の役割				
13:35 - 13:45	0:10	休憩					
13:45 - 14:10	0:25	2F	WBC(全員に対してWBC説明)+移動				
14:10 - 14:30	0:20	1F	ホールデイクウンターによる計測(測定)	休憩 机移動(班にする)			
14:30 - 14:50	0:20		休憩 机移動(班にする)	ホールデイクウンターによる計測(測定)			
14:50 - 16:50	2:00	2F	放射線測定器の取り扱い				
16:50 - 17:00	0:10		事務連絡				

2日目 現地実施 12月16日(土)							
時間	会場		講義タイトル		講師		
8:50 - 9:00	0:10		ガイダンス				
9:00 - 12:30	3:30	2F	机上演習				
12:30 - 13:15	0:45	昼食					
13:15 - 14:00	0:45	1F	除染	傷病者の汚染検査			
14:00 - 14:45	0:45		傷病者の汚染検査	除染			
14:45 - 14:50	0:05	休憩/移動					
14:50 - 15:05	0:15	2F	養生				
15:05 - 15:35	0:30	2F	防護衣着脱				
15:35 - 15:40	0:05	休憩					
15:40 - 16:10	0:30	2F	追加講義	被ばく・汚染傷病者対応(追加講義)			
16:10 - 16:50	0:40	1F/2F	実習準備(第1報 役割分担 動線確認)				
16:50 - 17:20	0:30	1F/2F	実習準備(養生 想定1日目終了)				
17:20 - 17:30	0:10		事務連絡				

3日目 現地実施 12月17日(日)							
時間	会場		講義タイトル		講師		
8:50 - 8:55	0:05	2F	ガイダンス				
8:55 - 12:20	3:25	1F(A班) 1F(B班) 2F(C班)	被ばく・汚染傷病者対応				
12:20 - 12:35	0:15	着替え/休憩					
12:35 - 12:50	0:15	2F	ポストテスト				
12:50 - 13:10	0:20		総合討論(解説+討論)				
13:10 - 13:15	0:05		閉講式				

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第0.4版

- § システム操作に関するご不明な点がございましたら、システム操作サポート窓口へお問い合わせください。
- § 研修申し込み、キャンセルなど研修内容に関することについては、各研修の募集要項に記載されている研修開催機関（お問い合わせ窓口）までお問い合わせください。
- § 退職、人事異動等の理由により、この被ばく医療研修ポータルサイト（RETMS）を利用する必要がなくなった場合には、その旨をシステム操作サポート窓口までご連絡ください。ご連絡等を受けまして、システム操作サポート窓口において当該アカウントIDの利用停止処理をいたします。

0.目次

- 1.ログインする
- 2.各種情報を閲覧する
- 3.研修に申し込みをする
- 4.研修申し込み履歴を閲覧する
- 5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

【システム操作サポート窓口】

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
量子生命・医学部門 放射線医学研究所
被ばく医療部 被ばく医療研修課（システム担当）
TEL : 043-379-7808
e-mail : retms-support#qst.go.jp

（※）上記「#」記号を「@」記号に置き換えてください。

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

Sシステムメンテナンスのお知らせ
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンス作業のため、各種入力を休止させていただいております。ただし、閲覧のみはご利用可能です。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

研修コース紹介

- + 基礎
- + 専門
- + 高度専門

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 /申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用前座予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31		量子科学技術研究開発機構
	2021/01/05～ 2021/01/29		

各種情報検索
開催済み研修

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

受講者ログイン

アカウント名 *

パスワード *

新規ID申し込み パスワードをお忘れの方 アカウント名をお忘れの方

ログイン

初めてのの方は、新規ID申し込みから
新規個人情報登録を行います。

1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

被ばく医療研修ポータルサイト

新規個人情報登録

アカウント名 * ryoukan ✓

パスワード * ✓

パスワード(確認) * ✓

パスワードは、8~16文字で半角英数字記号で入力して下さい。
英字の大文字・小文字と数値(記号)が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 * 姓 豊研 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ * セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 * 男性 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ ×

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 * 男性 女性

生年月日 * 1991/04/01 ✓ ×

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 *

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 * 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療基礎研修(編研機機)

備考欄(併修等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修
（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に関係する基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回/年 50名/回	関係道府県等 (委託された機関を含む)
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に携わる医療従事者、医療関係者	5回/年 20名/回	高度被ばく医療支援センター

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

研修名	研修実施期間 / 申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修 (留研機構千葉開催)	2020/12/01~ 2020/12/05 申込完了	千葉県千葉市	原子科学技術研究開発機構

3. 研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細

年度	2020
研修名	テスト用研修
概要・目的	高度被ばく医療支援センターでのバイオアッセイによる線量評価を実践できる人材の育成
対象者	高度被ばく医療支援センターの職員、原子力事業所の職員等
募集人員	
研修日程	2021/01/01 ~ 2021/01/10
実施機関	量子科学技術研究開発機構
研修カリキュラム	
+	
インセンティブ	
+	
募集要項	
申し込み期間	2020/11/25 ~ 2020/12/06

申し込み 戻る

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み

研修名: テスト用研修

氏名: 研修生一 花子

フリガナ: ケンシュウセイイチ ハナコ

性別: 女性

年齢: 40歳

所属機関名 (受講者)*: 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (受講者):

メールアドレス: sakuraba.koji@qst.go.jp

受講者本人連絡先の携帯電話番号: - -

所属機関名 (所属長)*: 量子科学技術研究開発機構 ✓

所属部署名 (所属長):

所属長役職:

所属長氏名: 姓 名

現在の職務内容および受講理由:

確認 閉じる

確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下してください。

3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

（※）メールが届いていない場合は、迷惑メール設定等を確認してください。

差出人: retms_dev@qst.go.jp
 宛先:
 件名: (RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修 受講申し込み受付通知
 日付: 2021年4月28日 11:58:26

様

受講申し込みを受付しました。
 研修名：test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修
 受付日：2021/04/28 11:58
 受講者名：

研修に関するお問い合わせ先
 研修実施機関名：量子科学技術研究開発機構
 研修担当者所属部署名：被ばく医療研修課
 研修担当者氏名：
 TEL：043-379-7808
 E-mail：

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信して
 います。
 このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上
 げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
 （基幹高度被ばく医療支援センター）
 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
 量子医学・医療部門
 高度被ばく医療センター
 被ばく医療部 被ばく医療研修課
 Tel：043-379-7808
 Fax：043-206-4095
 E-Mail：retms-support@qst.go.jp

4. 研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。

The screenshot shows the 'マイページ' (My Page) interface. At the top, there is a navigation bar with 'マイページ' highlighted, and links for '個人設定', 'パスワード変更', and 'ログアウト'. The user is identified as '研修生 - 花子 様'. Below this, the '申し込み履歴' (Application History) section contains a table with the following data:

研修名	研修日程	実施機関	状況	申し込み詳細	修了証書 (写し)
テスト用研修	2021/01/01～ 2021/01/10	量子科学技術研究開発機構	受講修了	☰	
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	申し込み中	☰	
テスト用令和2年度原子力災害医療中核人材研修	2020/11/23～ 2020/11/30	量子科学技術研究開発機構	キャンセル		

令和5年(2023年)度予定表

令和5年度5月現在

6

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
長大基礎	長大基礎	QST2回中核				
11	12	13	14	15	16	17
						甲状腺佐賀
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

・本予定表は、長崎大学が主催（共催）する

基礎研修、中核人材研修、派遣チーム研修、甲状腺簡易測定研修に加え、弘前大学、福島県立医科大学、福井大学、量子科学技術研究開発機構（QST）、広島大学が主催する中核人材研修等の予定を掲載しております。

・原子力災害医療研修はステップアップ方式です。

中核人材研修、派遣チーム研修、甲状腺簡易測定研修等を受講するためには、基礎研修からステップアップする必要があります。研修の受講計画を立てられる際は、本予定表を参考としてください。

7

日	月	火	水	木	金	土
						1
						甲状腺長崎
2	3	4	5	6	7	8
		QST3回中核				
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
						甲状腺福岡
23	24	25	26	27	28	29
30	31					
	広島1回中核					

8

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		広島1回中核			長崎1回中核	
6	7	8	9	10	11	12
長崎1回中核						
13	14	15	16	17	18	19
			甲状腺QST			新派遣鹿児島大学
20	21	22	23	24	25	26
	弘前1回中核				講師養成	
27	28	29	30	31		
	福島1回中核					

9

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						甲状腺弘前大
3	4	5	6	7	8	9
				甲状腺広島大		
10	11	12	13	14	15	16
						新派遣済生会
17	18	19	20	21	22	23
			QST4回中核			甲状腺福島医大
24	25	26	27	28	29	30
	弘前2回中核					

10

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			甲状腺QST			
8	9	10	11	12	13	14
		QST5回中核				
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
						長大基礎
12	13	14	15	16	17	18
	長大基礎	福島1回中核				甲状腺鹿児島②
19	20	21	22	23	24	25
	広島2回中核					
26	27	28	29	30		

12

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
				甲状腺福井		
10	11	12	13	14	15	16
					長崎2回中核	
17	18	19	20	21	22	23
長崎中核	福井1回中核			甲状腺広島大		
24	25	26	27	28	29	30
31						

1

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
			甲状腺QST	甲状腺広島大		
14	15	16	17	18	19	20
	QST6回中核					派遣長崎大
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
						派遣：佐賀好生館 派遣：滋賀
4	5	6	7	8	9	10
					講師養成	
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
	基礎研修	福井2回中核				
25	26	27	28	29		
	広島3回中核			甲状腺福井		

3

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
						甲状腺広島大
24	25	26	27	28	29	30
31						